

貯法：室温保存

有効期間：3年

承認番号 16100AMZ00096000

販売開始 1986年1月

止しゃ剤、整腸剤

日本薬局方 薬用炭

薬用炭「日医工」

Medicinal Carbon

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	薬用炭「日医工」
有効成分	1g中 薬用炭 1g

3.2 製剤の性状

販売名	薬用炭「日医工」
剤形・性状	内用散剤 黒色の粉末で、におい及び味はない。

4. 効能又は効果

下痢症、消化管内の異常発酵による生成ガスの吸着、自家中毒・薬物中毒における吸着及び解毒

6. 用法及び用量

薬用炭として、通常成人1日2～20gを数回に分割経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に、生理機能が低下していることが多い。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
消化器	消化不良
長期連用	ビタミン類及び鉱物質等の吸着による栄養障害

14. 適用上の注意

14.1 薬剤交付時の注意

薬剤の性質上容器内圧がかかっていることがあるので、開封時には注意すること。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

薬用炭はその吸着性を利用して、過酸症及び消化管内発酵による生成ガスの吸着、毒物の吸着に用いる。しかし酵素、ビタミン、鉱物質なども吸着するので消化を妨げることがある。吸着する毒物としては毒性アミン、食品から分解して生成した有機酸、細菌などの産生した代謝物質があり、同様の理由で解毒薬として塩化水銀（Ⅱ）、ストリキニーネ、フェノール、アトロピン、モルヒネ、毒キノコ、フェノールフタレイン中毒などに用いられる¹⁾。

22. 包装

50g [プラスチックボトル；バラ]
250g [プラスチック袋；バラ：脱酸素剤入り]
1kg [プラスチック袋；バラ：脱酸素剤入り]

23. 主要文献

1) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店 2021；C5896-C5900

24. 文献請求先及び問い合わせ先

日医工株式会社 お客様サポートセンター
〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21
TEL (0120) 517-215
FAX (076) 442-8948

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

